

スキャンデータからCADモデルへ素早く変換

Scan-to-CAD

Creaform Metrology Suite™を構成するソフトウェア・モジュール



Scan-to-CAD ソフトウェア モジュールは、スキャンデータからCADモデルを作成する際の課題を克服するために開発されました。

このソフトウェアは、フィーチャー抽出を簡素化し、スキャンデータから3D CADモデルをより早く簡単に作ることを目的としています。

主な特徴

高度なポリゴンメッシュアルゴリズム：
様々な最適化されたメッシュ編集機能に加え、柔軟な位置合わせ（アライメント）が可能

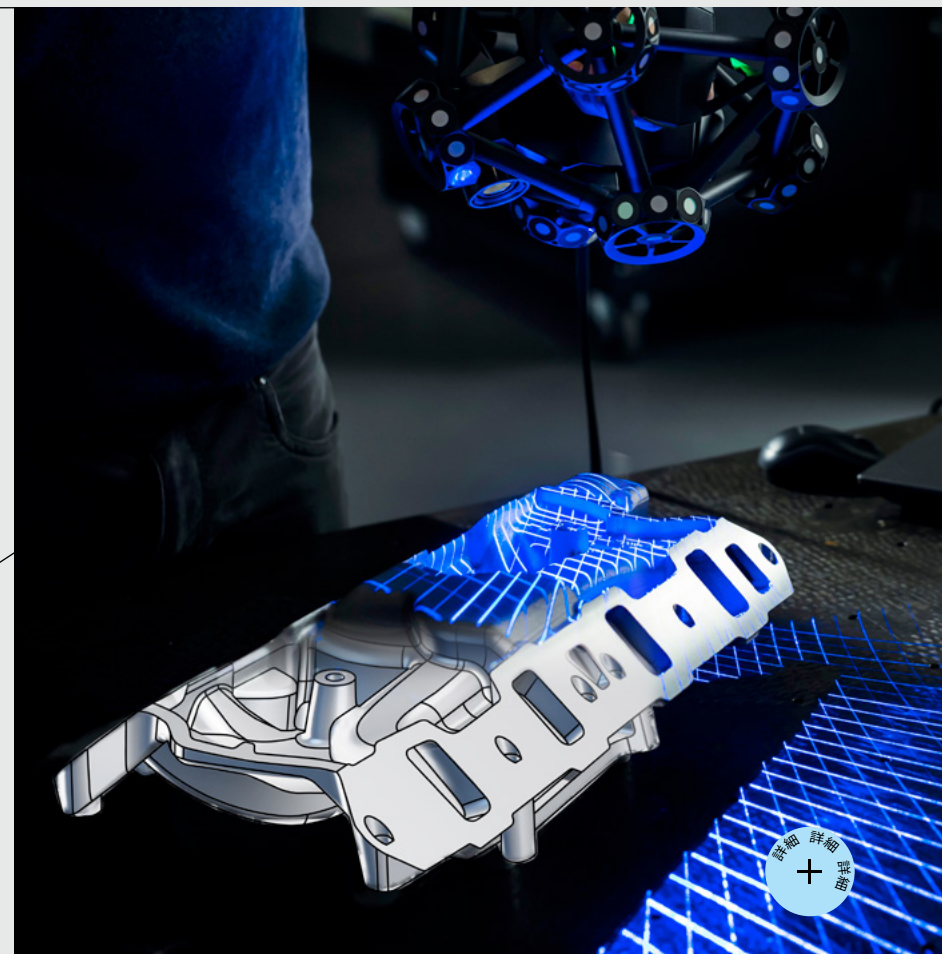
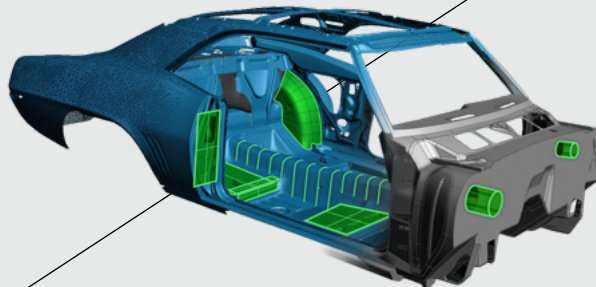
自動フィーチャー生成機能：
自動以外にも、様々な作成ツールキットを完備

設計者やエンジニアが、3D スキャンデータから様々な情報を抽出する際の時間と労力を大幅に削減することができます。

Scan-to-CADは、抽出したフィーチャーをどのCADプラットフォームにも転送できるため、使い勝手が非常に便利です。特にSOLIDWORKSユーザーは、パラメトリックでのデータ転送が容易に行えるため、数回のクリックでスキャンデータをCADにシームレスに転送できます。

これにより、リバースエンジニアリング作業の生産性と作業効率が大幅に向上します。

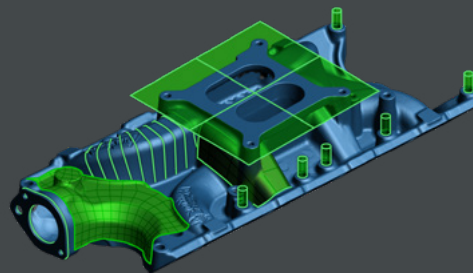
このソフトウェアは、CADソフトウェアを補完する頼りになる存在として、世界中の多くの専門家から高い評価を受けています。



詳細 詳細
+

Scan-to-CAD

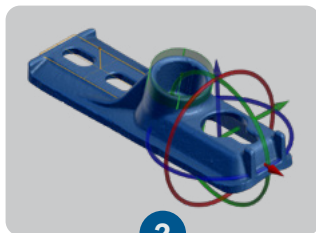
Scan-to-CADは、製品開発向けモジュールで、メッシュ編集、位置合わせ、フィーチャー抽出作業を効率化します。必要なツールのみを搭載し、シンプルで直観的なインターフェースで、スキャンデータから情報を簡単に抽出できます。ワークフローが組み込まれているため、メッシュデータ編集や位置合わせなどの作業プロセスで迷いません。リバースエンジニアリングツールとして作成データはどのCADプラットフォームでも使用可能です。



メッシュ編集

未加工のスキャンデータを必要最低限の工数で、最適化された3Dデータにします。

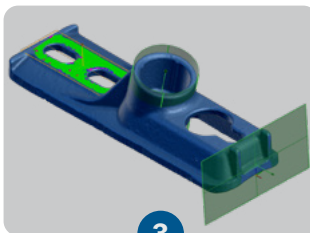
リアルに最も近いスキャンデータを編集するため、抜け漏れを防ぎ後工程の生産性を向上させます。



位置合わせ

スキャンデータを3D CADの座標系に合わせることで、後工程を簡素化します。

座標系にデータを合わせる(アライメント)方法も多数搭載。



フィーチャー抽出

スキャンデータインテリジェンスを活用することで、手作業によるモデル化作業を低減。

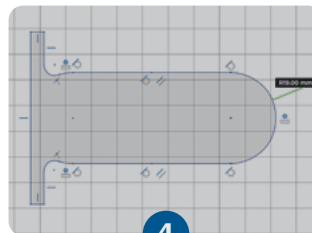
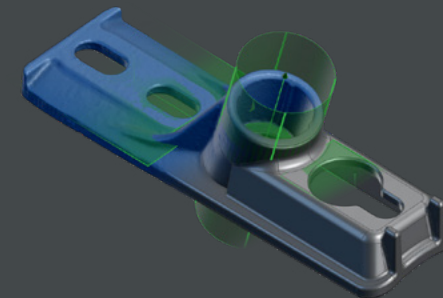
複雑な形状の部品でも、メッシュ生成アルゴリズムを使ってフィーチャーを自動抽出。

Scan-to-CAD Pro

Scan-to-CAD Proは、高度なリバースエンジニアリングモジュールです。

3Dスキャンデータを使用して断面抽出ができ、ソリッドフィーチャーの作成まで効率的に行えます。より簡単に包括的なパラメトリックCADモデルが生成可能でSOLIDWORKSなどのCADソフトウェアへスムーズにデータの転送が可能です。

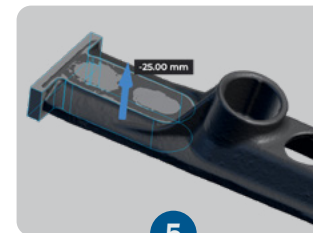
製品開発のプロセスを大幅に効率化し、スキャンデータを活用した設計作業の高速化を実現します。



2Dスケッチ製図

スキャンした3Dモデルの断面など利用することで、フィーチャーエンティティを簡単に速く作成。

より短時間で、より正確に、3Dモデルの構成要素を構築可能に。



3Dモデル化

3Dスキャンモデルと作成した3Dモデルを、3D比較しながら作業を行うことで、CAD化までの時間を大幅に短縮。

パラメトリックデータ化する事でCAD作業への移行をスムーズに。



SOLIDWORKSへのパラメトリック移行

設計編集とフィーチャー主導のモデル化が容易に。

編集可能なデータ転送でCAD設計作業をより簡単に。

Scan-to-CAD

CADソフトウェアへの転送

Scan-to-CAD Pro

どのCADソフトウェアへもIGESまたはSTEPをエクスポート

日本の最寄りのオフィスで実機デモを体験できます。

creaform3d.com

CREAFORM / AMETEK®



指定販売代理店